前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人にあっては名称)				法人にあっては主たる事業所の所在地) : 100-0011		
名 三菱ケミカル旭化成エチレン株式会社 R			1 1 '	京都千代田区内幸町2丁目2-2口		
本票作成	部署名	:水島工場 生產	産管理課□	-		
主たる業	美種 カリコー	16 業種名:	化学工業			
事業の 概 要	石油化口	学系基礎製品製造	造業口			
	番号	工	場等の名称		所 在 地	
	1	水島工場口		岡	山県倉敷市潮通三丁目10番地□	
県内の						
主な						
工場等						
特定事業	- H	①燃料等原油換算1,	500kl以上 🗌 ②バス・		0台、タクシー250台以上 ☑ ③C0₂換算3,000t	以上
の該当要	(工場等の数	1 所	●車両	町台数(②該当の場合) - 台	<u>i</u>
温室効果な	ガス 基準	生年度(令和 3	年度) (令和	4) 生	F度排出量 目標年度(令和 8 年	F度)
排出量		628, 809 t	CO_2	652,	387 t CO ₂ 747, 778 t CO ₂	2
	番-	= - - - - - - -	日於の日本		(令和 4) 年度排出量	
		万	揚等の名称		(74) 4) 平皮排山里	
	1		易寺の名称		(ラヤ 4) 平及折山里 652, 387 t COa	2
ナ シエ畑	<u>(I</u>	•	易寺の名称			
主な工場の排出量	(Î)	•	易等の名称		652, 387 t CO	2
主な工場の排出量	(Î)	•	易等の名称		652, 387 t CO ₂ t CO ₂	2
	(Î)	•	易等 <i>(2)</i> 名 称		652, 387 t CO2 t CO2	2 2 2
	(Î)	•	易寺の名 称		652, 387 t CO2 t CO2 t CO2	2 2 2 2 2
	(Î	水島工場口		~	652, 387 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
の排出量削減目標	等	水島工場□			652, 387 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
の排出量	等計画の別	水島工場□画期間:令	和 4 年度		652, 387 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 e	2 2 2 2 2 2 度)
の排出量削減目標	等	水島工場□前期間: 令総排出量基準☑ 原単位基準	和 4 年度(4)年度削減△ 0.0	咸実績 %	652, 387 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 c t CO2 c t CO2 c t CO2 f t C	2 2 2 2 2 2 度)
の排出量 削減目標 達成状況 (原単位基	等計画の児	水島工場□前期間: 令総排出量基準☑ 原単位基準	和 4 年度(4)年度削	咸実績 %	652, 387 t CO2	度)
の排出量 削減目標 (の削減して を基別でする。 の選択して	等は、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個で	水島工場□前期間: 令総排出量基準☑ 原単位基準	和 4 年度(4)年度削減△ 0.0	成実績 % = 基	652, 387 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 † CO3 † CO3 † CO3 † CO4 「 達成 ☑ 才 「 」 「達成 ☑ 才	度)
の排出量 削減目標 で 側減目標 の 削減目標	等は、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個で	水島工場□前期間: 令総排出量基準☑ 終排出量基準☑ 原単位基準	和 4 年度(4)年度削減△ 0.0	成実績 % = 基	652, 387 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 を	度)
の排出量 削減成状 (の)選場 (の)選場 (変) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で	等計画の別になるのと、注意をあると、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、	 水島工場□ 画期間: 令 総排出量基準 「効果ガスの排出量とる を数量 記入) 	和 4 年度(4)年度削減△ 0.0密接な関係をもつ値の内容	咸実績 % 基 t CO2	652, 387 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 t CO2 を	度)
の排出量 削減成 目様 に の 選場 に 記 り で の 選場 に に り に り に り に り に り に り に り に り に り	等 (1) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (8) (8) (9) (9) (9) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	水島工場□画期間: 令総排出量基準☑ 原単位基準効果ガスの排出量と変産数量	和 4 年度(4)年度削減△ 0.0密接な関係をもつ値の内容ベンチマーク	成実績 % <u>基</u> t co ₂	1	度)

【削減状況の自己評価】

- ・削減目標は、現時点予定している削減案件を考慮して原単位基準で算出していますが、2021年に予定してい た3件の削減計画は、新型コロナウイルス影響により、2025年の定期修理で実施する予定。 ・建設から50年が経過しており、省エネルギー案件に関しては一定量実施済であり大幅な省エネは難しい状況。

1 +	H- \H:	1-	H:II
14	隹進	14	刑

エネルギー管理統括者に副社長、エネルギー管理企画推進者に製造課長を選任し、工場部門の管理職・ スタッフの中からエネルギー管理者 4 名を選任して推進を継続している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称 実施した措置及び今後の取組の内容 水島工場 (令和4年度実施分) 実施した措置は無し (今後実施予定分) 超高圧 (12MPa) 蒸気温度最適化 (CO2削減量;▲1,116 t/年) 脱メタン系冷熱回収 (CO2削減量;▲1,113 t/年) クエンチウォーター排熱回収強化 (CO2削減量;▲3,814 t/年) 2 5 年春の定期修理で実施出来る様取り進めていく
実施した措置は無し (今後実施予定分) 超高圧 (12MPa) 蒸気温度最適化 (CO2削減量;▲1,116 t/年) 脱メタン系冷熱回収 (CO2削減量;▲1,113 t/年) クエンチウォーター排熱回収強化 (CO2削減量;▲3,814 t/年)

		N-4	
木木/早	今年ⅢⅡ	以海外等。	への取組】

県内で の取組	無		
その他	無		

【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

弊社発足時に関東経済産業局へ申請内容を相談した結果を受けて、ベンチマーク計算の中では販売している燃料を控除分としてカウントしていましたが、経済産業省より控除しないよう連絡がありました。 弊社が発足した16年度に遡って定期報告書及び中長期計画書を修正の上経済産業省へ再提出しておりますので、その内容に従って22年度の報告書をまとめております。